

令和3年度

事業実績報告書

## ①庶務的事項

### (1) 登記事項

(ア) 定款変更登記 なし

(イ) 役員任期満了に伴い令和3年6月22日付けで熊谷孔隆理事を会長に選任(令和3年6月28日登記)

(ウ) 資産変更登記 資産の総額 215,900,598円(令和3年6月28日登記)

(エ) 不動産登記 なし

### (2) 許認可・指定事項 なし

### (3) 役員・評議員の異動

(ア) 理事、監事の異動 6月22日任期満了に伴う一斉改選。熊谷孔隆理事を会長に、渡邊美昭理事を副会長に選定

(イ) 評議員の異動 6月22日任期満了に伴う一斉改選

## ②会務運営状況

(1) 理事会の開催 4回(報告4件、認定2件、議案22件)

(2) 評議員会の開催 3回(報告3件、議案14件)

(3) 監査の実施 2回(令和2年度事業実績及び一般会計資金収支決算状況、令和3年度上半期事業実施状況及び一般会計資金収支状況)

## ③地域福祉事業の推進

(1) 福祉バスの運行 50件 年間走行距離 3,423km(走行累計 76,144km)

## ④ボランティア活動の推進

### (1) 各種事業

- ・サロン活動の支援(講師派遣)
- ・学習活動の支援(福祉教育事業「車いす体験」、「高齢者疑似体験」)
- ・子育て支援事業「マリンバ ミニコンサート」
- ・「陽だまり」の発行(第233号～第244号)
- ・コーディネート件数 46件
- ・有償助け合いサービス 60件(買い物、除雪、ゴミ出し等)

(2) ふれあい館利用状況 89件

### (3) ふれあい・いきいきサロン設置推進事業

- ・高齢者サロン 活動中 27ヶ所(うち年度末に廃止1ヶ所)、休止中6ヶ所
- ・子育てサロン 活動中 2ヶ所
- ・健康マージャンサロン 休止中 1ヶ所

(4) ふれあい・いきいきサロン開催回数 263回

(5) ふれあい・いきいきサロン延参加者数 2,995名(高齢者 2,865名、子育て 130名)

### (6) 災害ボランティアセンターの立ち上げ

令和4年3月16日発災の福島県沖地震の災害復旧のため、町との協定に基づき災害ボランティアセンターを3月17日に立ち上げ

- ・活動日: 3月17日～令和4年5月24日
- ・活動件数 23件(令和3年度分)
- ・活動者: 町民、災害ボランティア「愛・知・人」、連合福島、青年会議所
- ・主な内容: 倒れた家具の起こしや廃棄、瓦礫の廃棄等、屋根のブルーシート掛け等の応急処置

## ⑤高齢者福祉事業の推進

### (1) 地域包括支援センター事業(町受託事業)

実相談件数 2,350件 相談件数 3,327件 予防プラン件数 1,352件

### (2) 通所型サービスAほほえみの提供(町受託事業※令和3年度末で委託終了)

利用延人数(月) 271名、(水) 280名

実施日数(月) 46日、(水) 48日

1日平均実利用者数(月) 5.9人、(水) 5.8人

### (3) やすらぎあんしん自費サービス(自費ホームヘルプサービス)の提供

利用時間数 18.25時間 利用回数5回 月平均実利用者数 0.8名

### (4) 家族介護者交流会を実施した。

第1回 10月実施 11名参加 於 穴原温泉 山房月之瀬

内容 介護者ミーティング 簡単セルフケア～腰痛・肩こり予防体操 じゃんけん大会

第2回 3月実施 11名参加 於 つきだて花工房

内容 介護者ミーティング ワークショップ～ジェルランタン作り じゃんけん大会

- (5) シニアいきいきの集いの開催（対象者 ひとり暮らし高齢者）  
第1回、第2回ともに新型コロナウイルス感染拡大防止のために中止
- (6) シニアいきいきの集いの代替え事業として、まごころ弁当を配布（対象者 一人暮らし高齢者）  
希望者数 299名（83.52%）
- (7) 介護者激励金（10,000円）の贈呈（対象 寝たきり高齢者の介護者） 対象者26名
- (8) 70歳以上の一人暮らし高齢者世帯及び80歳以上の高齢者のみの世帯に対し義援金（3,000円）を贈呈  
70歳以上の一人暮らし高齢者世帯 334世帯 80歳以上の高齢者のみの世帯 93世帯
- (9) 日常生活用品引換券（10,000円分）の贈呈（対象 寝たきり高齢者） 利用者 26名
- (10) 一人暮らし高齢者及び高齢者世帯に対して除雪の実施（シルバー人材センター業務委託）  
実施期間 12月から3月（3月は実績なし）  
延利用者数 109名  
延利用回数 379回
- (11) 認知症カフェを地域のサロンへ出張し開催 延実施回数 11回
- (12) 賀状及び祝金（20,000円）を贈呈（対象 100歳を迎えた高齢者） 対象者 5名

## ⑥障がい（児）者福祉事業の推進

- (1) ふれあいデｲブス事業の開催（町受託事業） 3回開催 延参加者数 50名  
中止したクリスマスパーティのプレゼントのみを贈呈 22名
- (2) 義援金を贈呈（対象 身体障がい者団体、知的障がい者団体） 合計 150,000円

## ⑦児童福祉事業の推進

- (1) 児童遊び場（6ヵ所）の管理運営  
(ア)遊具の点検 5/28実施 (イ)遊具の一部撤去 なし (ウ)遊び場の廃止 吉沼児童遊び場
- (2) 準要保護児童に義援金（3,000円）を贈呈 対象者 51名
- (3) 準要保護児童のいる世帯に白米と保存食を贈呈
- (4) 子育てサロン2ヶ所に義援金（20,000円）を贈呈
- (5) 中止していた子ども食堂を弁当形式により12月より再開  
12月 利用者 55名（牛丼・豚汁） 1月 利用者 40名（雑煮・きな粉餅・あんこ餅）  
2月 まん延防止等重点措置により公共施設が休館のため中止  
3月 令和4年3月福島県沖地震被災のため中止

## ⑧低所得世帯の援護

- (1) 生活援助資金貸付  
(ア)3年度貸付分 7件（うち未償還 5件 230,000円 (イ)償還免除 なし  
(ウ)償還期限経過分（貸付から1年以上経過） 14件 453,000円
- (2) 生活福祉資金貸付（県社協より貸付事務受託事業）  
(ア)貸付状況（未償還分） 6件 4,707,311円  
(イ)東日本大震災の被災者に対して緊急小口資金の特例貸付（未償還分）22件 3,886,108円  
(ウ)新型コロナ感染拡大により収入が減少した方に対し、緊急小口資金の特例貸付  
貸付件数 29件 5,700,000円  
(エ)新型コロナ感染拡大により収入が減少した方に対し、総合支援資金の特例貸付  
貸付件数 32件 28,250,000円
- (3) 義援金を贈呈（対象 生活困窮世帯）  
対象世帯数及び配分額 5世帯、世帯主を除く家族4名  
(@10,000円×5世帯)+(@5,000円×4名)=70,000円
- (4) 生活困窮世帯に白米と保存食を贈呈

## ⑨福祉活動等の支援

- (1) サロンへの活動費の助成  
活動費の助成 サロン数 30サロン 予定していた開催回数 333回 助成額 676,000円
- (2) ふれあいいきいきサロン研修講師費用の助成（町一部補助事業） 全講師数 3名、1団体 10回
- (3) 活動活性化助成（「うぶかの郷」を利用したサロンの開催）（町一部補助事業）  
参加者数 394名 助成額 451,880円 8サロンが実施なし  
「うぶかの郷」でのサロンの開催を中止し、地域で開催して弁当を手配・配布したサロン 5サロン
- (4) 福祉団体等への活動費の助成 9団体 846,000円

## ⑩社会福祉事業の周知

- (1) 社協だよりの発行 第83号、第84号、第86号、第87号を発行

## ⑪福祉総合相談所の開設

町民の福祉全般にかかる相談及び苦情を処理するための福祉総合相談所の開設

(1) 相談件数 14件 (定例弁護士相談14件)

定例相談 桑折公民館 6件、睦合公民館 3件、伊達崎公民館 1件、半田公民館 4件  
公民館閉鎖による中止 2月 (伊達崎)

## ⑫権利擁護事業

(1) 日常生活自立支援事業 (あんしんサポート)

(ア)利用件数 0件 (イ)生活支援員数 1名 (ウ)解約件数 0件 (エ)現在契約件数 0件

(2) 法人後見業務

被後見人等になりうる者がなく、町長申し立ての場合に限って本会が行う法人後見業務

(ア)対象者 被保佐人 1名 (女性、昭和28年生まれ：知的障がい者、福島市内のグループホームに住所を異動し令和3年1月7日より入所していたが、他の利用者とのトラブル等により令和4年1月28日板倉病院に入院。その後グループホームからの通達により、継続しての利用は困難とのことで令和4年2月28日付けで退所。)

(イ)保佐業務の内容 入所 (入院) 費の支払い及び小遣い(施設・病院預かり)の払い出し

## ⑬寄付金等

(1) 寄付金受入れ 135件 3,616,351円

(2) 物品寄付受入れ 23件

## ⑭会費等の募集

(1) 社協会費 普通会員会費 3,499,800円 法人会員会費 773,000円

特別会員会費 70,000円 合計 4,342,800円 (予算対比 98.2%)

(2) 日赤社費 合計 1,754,500円 (目標額対比 94.8%)

## ⑮共同募金

(1) 募金目標額 1,830,000円 (県共同募金会決定額)

(2) 募金実績額 1,853,271円 (目標額対比 101.3%)

(3) 配分金の受配 ・地域福祉事業配分金 (B募金配分) 887,152円

・地域歳末たすけあい募金による令和3年度事業費 14,501円

## ⑯歳末たすけあい募金

(1) 募金目標額 2,200,000円 (県共同募金会決定額)

(2) 募金実績額 2,276,870円 (目標額対比 103.5%)

(3) 配分実績額 2,199,513円 (配分残額は翌年度に配分)

(4) 事業内容

- ・生活困窮世帯義援金配分事業 70,000円
- ・寝たきり高齢者等介護者激励金配分事業 260,000円
- ・70歳以上の一人暮らし高齢者世帯義援金配分事業 1,002,000円
- ・80歳以上のみの高齢者世帯義援金配分事業 279,000円
- ・準要保護児童義援金配分事業 153,000円
- ・障がい者団体活動支援金配分事業 150,000円
- ・子育てサロン活動支援金配分事業 40,000円
- ・日常生活用品引換券給付事業 245,513円

## ⑰その他

(1) 元気シニアクラブの運営 社協職員等による有償ボランティアにて実施

月	利用者数(実施日)	月	利用者数(実施日)	月	利用者数(実施日)	月	利用者数(実施日)
4	中止	7	中止	10	中止	1	延19名(2日)
5	中止	8	中止	11	中止	2	中止
6	中止	9	中止	12	延47名(3日)	3	中止

(2) 職員の研修参加 延36種の研修へ参加

(3) 研修等受け入れ 新採用教員研修 やすらぎデイ 7/28~7/29、8/2~8/3 2名